

(様式2)

令和6年度実施報告書

奄美市立住用中学校

1 テーマ（目的）

地域の人と共に取り組む美化活動や花壇の整備等の活動を通して、自分たちの生活環境をよりよくしようとする考え方や環境美化へ進んで取り組む態度を養う。

2 年間活動報告

月	内容	地域との連携
4	伐採・草刈り（職員）種まき（マリーゴールド・サルビア）	
5	さし芽（ペンタス・マツバボタン等）切り戻し 種まき（ニチニチソウ、千日紅） 定植（ホウセンカ）	地域教育課作業
6	土作り プランター植え	
7	種まき（ヒマワリ・ペチュニア サルビア・マリーゴールド・コスモス等）	地域教育課作業
8	職員による灌水 ポット植え	地域教育課作業
9	種まき さし芽（ベゴニア、サンパチエンス、ペチュニア、マリーゴールド）	
10	定植（ペチュニア、マリーゴールド）	
11	1人1鉢ポット植え 土作り 種まき（ペチュニア、マリーゴールド）	愛校作業（奉仕作業）
12	定植（フロックス・クリサンセマム）	地域教育課作業
1	定植② 摘心 入学式に向けた苗の購入	地域の方と協力して定植
2	除草	保護者による除草・花がら摘み
3	種まき（マリーゴールド）	

3 地域・家庭との連携について

※ 写真を添えるなどして、説明をしてください。

(1) 花づくりを通した地域の住民や関係機関等との交流

ア 花苗定植

1月22日にJA奄美女性部住用支部が生徒とともに春の花苗の植え付けを行った。秋にも予定していたが、天候不順により実現せず。



【JA奄美女性部住用支部と生徒による花苗定植の様子】

イ 樹木の剪定

5月2日住用総合支所地域教育課の協力により大きくなりすぎた樹木の伐採を行った。

5月7日に住用総合支所地域教育課が枝の撤去を行った。

7月29日に住用総合支所地域教育課が校庭の草刈りを行った。

7月31日と8月1日に住用総合支所地域教育課が校舎裏学有林の下草刈りを行った。



【伐採後の築山周辺の様子】

8月25日に大京機動株式会社が地域貢献活動の一環としてアカギの伐採を行った。

12月19日と12月26日に住用総合支所地域教育課が校庭の草刈り及び樹木の剪定を職員とともに行った。

(2) 授業参観や土曜授業等における地域・家庭と連携した緑化活動

ア 4月24日の学級PTA・PTA総会時に活動を計画したが、天候に不安があり実施できなかった。

イ 2月21日の授業参観・学級PTA時にパンジーの花柄つみを計画している。

(3) 学校参観週間等を活用した学校の取組の紹介

ア 玄関の花鉢展示

学校を訪問する方を気持ちよく迎えるために、季節ごとの花鉢展示を工夫した。



【12月の玄関の様子】

イ 校内の設営での紹介

校内の花の写真を校内に掲示し、校内を華やかに彩るとともに、種類について紹介している。



【校内展示の様子】

(4) 花づくりをテーマとした園児、児童・生徒作品（日記・作文・絵画等）の掲示や紹介

ア 1月22日(水)苗植え付けの生活の記録から

- ・ 今日ぼくたちは公民館の山田さんたちと一緒にパンジーの苗の植え付けを行いました。天気がよくて気持ちよく活動できました。きれいな花がたくさん咲くといいと思います。放課後に水をやって帰りました。



【苗の定植】



【水やりの様子】

(5) 学校だより等を活用した定期的な緑化活動の情報発信 等

ア 花苗定植

生徒による春の定植や秋の定植の様子を学校だよりで紹介した。



イ 朝のボランティア活動

生徒による毎朝のボランティア活動で樹木のまわりの落ち葉集めや花の水掛けの様子を学校だよりで紹介した。

【春の定植】

【秋の定植】

【朝のボランティア活動】

4 園児、児童生徒及び教職員の取組状況

※ 写真を添えるなどして、説明をしてください。

(1) ボランティア活動や朝の時間、授業時間等を活用した園児、児童、生徒の取組

ア 朝のボランティア活動

全校生徒と職員による毎朝のボランティア活動で、年間を通して樹木まわりの落ち葉集めや花の水掛けに取り組んでいる。また、時期によっては伐採した枝の片付けなども行った。



【朝のボランティア活動の時間の様子】

(2) 委員会活動や生徒会を中心とした取組

ア 生徒会活動との関連

朝のボランティア活動は、生徒会活動の一環として取り組んでいる。毎朝の活動時間は7時50分から8時5分にかけての15分間行っている。

(3) 職員作業等を活用した教職員の取組

ア 土作り

イ 伐採樹木焼却

ウ 灌水

エ 除草作業

オ プランター整備

カ 農具舎片付け

キ 農機具整備

ク 資材購入



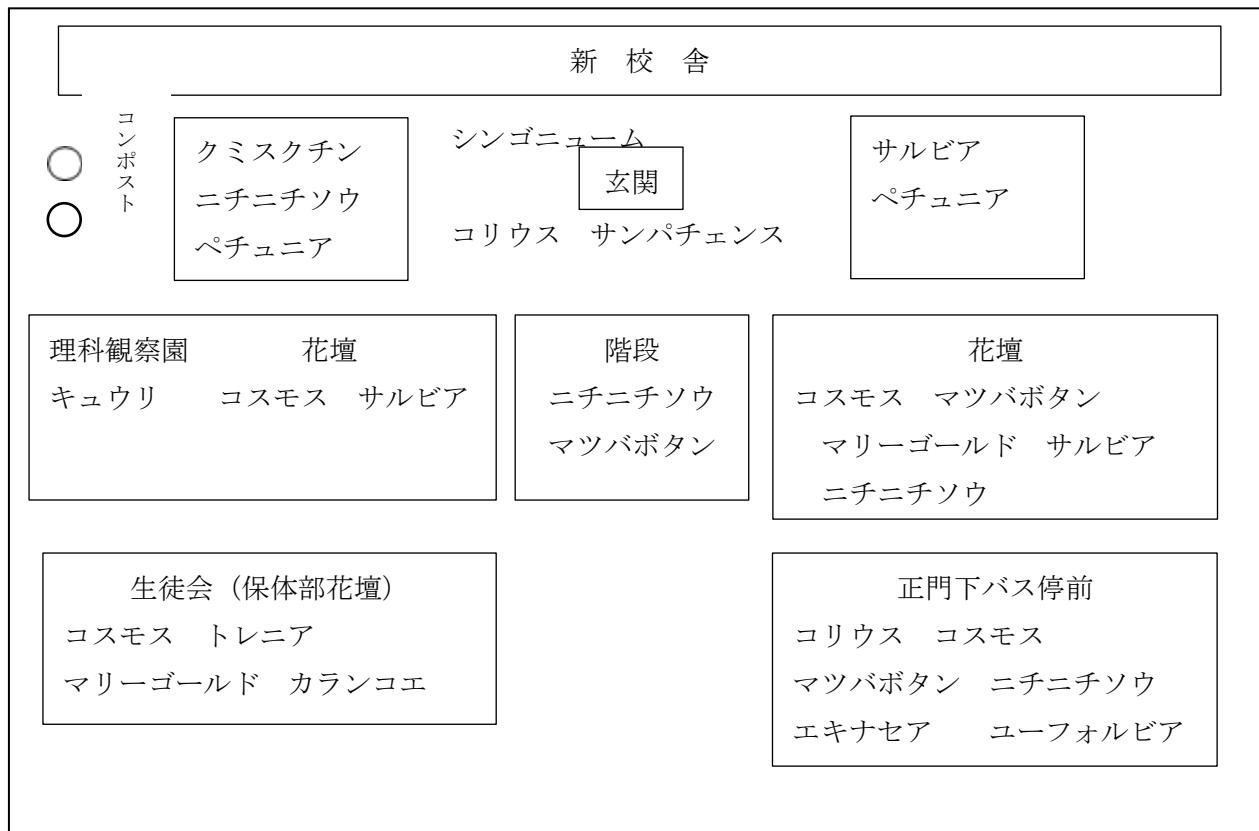
【職員による作業の様子】

5 花木の様子（栽培した花木の写真や名前等）

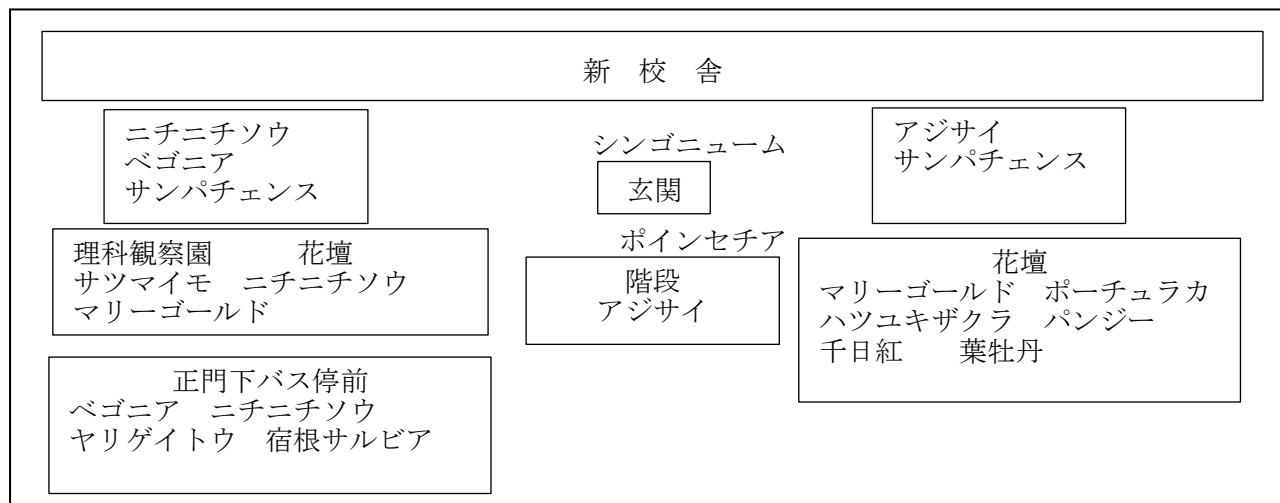
※ 写真を添えるなどして、説明をしてください。

(1) 花壇の状況、プランター・鉢等の配置

ア 春～夏の配置



イ 秋～冬の配置



【4月の玄関のペチュニア】



【11月の花壇の千日紅】

(2) 花木の生育状況（色調、形、高さや大きさ、勢い）

ア アマミセイシカ（奄美聖紫花）

ツツジ科ツツジ属の常緑小高木。樹高2m。3月～5月校舎裏庭に白い花を咲かせる。石垣島や西表島に分布するセイシカの変種。奄美固有種とする見解もある。ガジュマルの影に隠れて日当たりが悪く生育状況は芳しくないためガジュマルの伐採を計画している。



イ ツツジ（躑躅）

ツツジ科ツツジ属。樹高1m。校舎南西部に位置する築山で5月赤い花を咲かせる。

オ イッペイ（イペー、コガネノウゼン黄金凌霄花）

ノウゼンカズラ科タベヅイア属。南米原産。ブラジル国花。校舎玄関脇。樹高5m。春から夏にかけ黄色い花【2月のヒカンザクラ】を咲かせる。

ウ ゴールデンシャワー（ナンバンサイカチ南蛮自莢）

マメ科。樹高6m。校舎正門前に6月末に黄色い花を咲かせる。

エ ゲットウ（月桃）

ショウガ科ハナミョウガ属。樹高1m。築山にあり9月に白い花を咲かせる。

カ サザンカ（山茶花）

ツバキ科ツバキ属の常緑広葉樹。樹高3m。旧校舎土俵側で12月～2月にかけ白い花を咲かせる。

カ ヒカンザクラ（緋寒桜・カンヒザクラ寒緋桜）

バラ科サクラ属の野生種のサクラ。旧暦正月あたりに咲く。校庭のまわり数カ所に植えてあり、毎年2月頃、濃い紫紅色の花をつける。

(3) 管理状況（雑草の処理、土の管理、灌水、用具の整理整頓等）

ア 管理の中心担当

校務員金城ちよりが中心となって取り組み全職員で協力分担している。



【秋の定植】

イ 雜草の処理

校務員が毎日の状況を見て適宜取り組んでいる。生徒や職員も朝のボランティア活動の時間や作業時間を振り分けて取り組んでいる。住用地区の校務員で協力して取り組んだり、住用総合支所地域教育課の人材の助けを借りて、除草作業を行うこともある。



【農具舎】

ウ 土の管理

農具舎前に使用後の土を休ませている。土作りの際など購入した土に加え、回復した土を再利用している。



【機材置き場】

エ 灌水

平日は金城、土日祝日は管理職が対応。夏の暑い時期は花木の状況を見て生徒や職員が2回目の灌水を行うなどの対応を行った。

オ 用具の整理整頓

今年度農具舎の大掃除を行い、古くなっていた道具、資材の整理を行った。